

問い合わせ先

第二管区海上保安本部

海洋情報部監理課長 田中

TEL022-363-0111(内線 2510)

平成16年10月6日

測量船「明洋」の一般公開について

第二管区海上保安本部では、次により測量船「明洋」の一般公開を実施します。

期 日： 10月17日(日) 午前10時から午後3時まで

場 所： 仙台塩釜港塩釜区西心頭

内 容： 船内の見学、海底地殻変動観測の説明、搭載観測機器の説明のほか、普段見ることができない海底基準局を展示致します。

海上保安庁は10月7日～10月27日の間、測量船「明洋」(船長 大和義明)により、宮城県沖において地震予知計画の一環として、平成13年度に設置した海底基準局の位置測定を行い、海底地殻変動を観測するほか新たに海底基準局を設置します。

なお、測量船「明洋」は平成2年10月の就役後、主に沿岸海域での海底地形調査、海洋観測及び海洋汚染調査等を実施しており、現在は海底地殻変動調査の主力測量船として活躍しております。

参 考 1



測量船「明洋」

総トン数：550トン

主要寸法(全長×巾×深)：60.0×10.5×5.0m

速 力：14ノット

主な搭載観測機器

複合測位装置、ナローマルチビーム音響測深機、投下式水深水温連続測定装置
多層式超音波流向流速計

参考 2

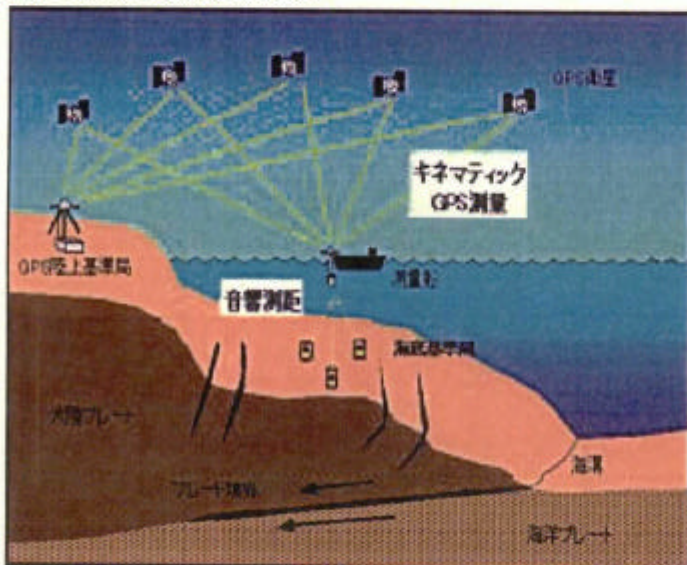
海底基準局（音響トランスポンダー）



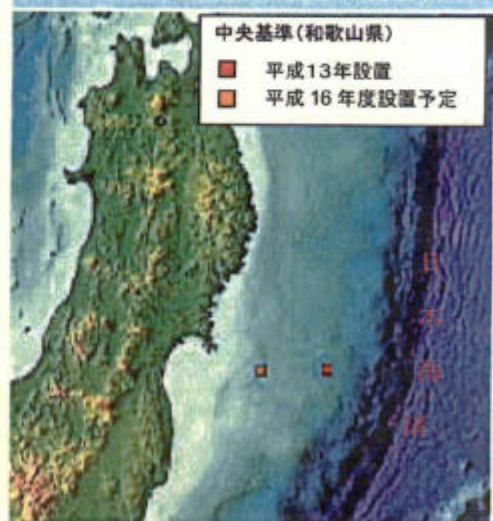
通常時は音響信号を発信していない状態であるが、固有の音響信号を受信する事によって、自
信の位置を知らせる音響信号を発信する機器である。（高さ:100cm 直径80cm 重量:123kg）

参考 3

海底地殻変動観測概念図



海底地殻変動観測海底基準局設置図



海底地殻変動観測は、プレート境界付近の海底に基準局を設置し、船を介して陸上の基準局と
海底基準局の位置関係を精密に求め、長期にわたってその位置をモニタリングすることにより、
センチメートルオーダーの精度で海底の地殻の動きを捉えようとするものです。